

謹賀新年 開運招福	石鎚社報	発行所 〒793-8555 愛媛県西条市西田甲797番地 石鎚神社・石鎚本教 電話 (0897) 55-4044 1・2月号
----------------------	-------------	--



道

「明けましておめでとう」の「明け」には、これまでの状態が終わると同時に新たな状態が始まるという大きな希望と、数え年で皆が無事に一つ歳をとることができた、みんなのお誕生日の意味と伺います。

コロナ禍の沈静を始め、日本の安泰、世界の平和、穏やかな暮らしと子孫の繁栄は、どんなもの願いです。

水の入ったコップ一杯を一分間持つのはさほど難しくありません。しかし一時間では、一日中では、どうでしょう。か。とても苦痛になるでしょう。

ときにはコップをテーブルに置いてみる。すると次に持つときには、楽に持てます。このコップの水の正体は、ストレスです。次から次へと湧き出る悩み事。ひと時、忘れる事も大切なのでしょうか。

お正月はどなたにも共通のおめでたいひと時。互いの無事の年越しを祝い、迎春を寿ぎ、共通の話題で語れる、まさに天の恵みなのだと思います。

武智。

皇紀二六八三年

令和五年癸卯 みづのとう 元旦

謹賀新年

石鎚神社 第十六代 宮司
石鎚本教 第六代 管長

武智正人

先達信徒の皆様、
明けまして
おめでとうございます。謹んで皇室の弥栄と
日本国の安泰、
先達信徒の皆さまの
お幸せと子孫繁栄を、
お祈り申し上げます。初詣には、自宅検温の上、
マスク着用、手指消毒と、
三密回避にご協力ください。

白銀の御衣まとう霊峰石鎚を拝し、初春をお慶び申し上げます。今年も一緒に歩んで参りましょう。

【初春に感謝して】

お互いに、無事に年を越せたこと、新しい年をお迎えできたことを喜び合う初春。「新年、明けまして、

おめでとうございます。」今の世情、この言葉の重

みが身に染みて感じられます。各地から希望の詰まった初詣へのお問合せやご予約を戴きます。その度に励まされ、より良いお正月にしたい、と思います。それが参拝の方々への明るい新年へ繋がると思っております。

新年には御神札を

新しくおまつりしましょう

十二月十三日の「正月事始め」から、神棚の掃除を始め家中を大掃除して新年を迎える用意を始めます。一年間を仕切り直し、生まれ変わるつもりでお正月を

迎えましょう。心改まるひと時です。

今こそ「公の祈り」の時

「神宮大麻」「石鎚神社大麻」は「公(おおよけ)の祈り」。

私たちがお互いの幸せをお互いに祈ることが出来れば、争いは起きません。どうぞ皆さま、伊勢の神宮大麻とご一緒に、石鎚神社大麻をお受け下さい。新しい年の始まりにこそ、おまつりしましょう。

今、なすべき事をして

昨秋の例大祭より、ほぼ例年の体制での御祭儀を行い始めました。本社での、石鎚本教所属教師講習会、太鼓講習会。全国各所での作法講習会も開催され始めました。

春の来ない冬は無い。その気持ちで神事諸事に向う、それが世情を「明けて」ゆくのだと信じています。

どうか皆さま、崇敬組合の大祭・総会等には是非ご

参加ください。そして春の例大祭へのご参列と、雪解けには御山の参道を歩みましょう。そのご準備を、ご一緒に始めましょう。

土小屋遙拝殿
御鎮座五十周年
奉祝奉賛会

土小屋遙拝殿の御屋根の葺き替え始めの大工事の進捗と共に、全国から篤きご奉賛の御心をお届け戴いております。誠にありがとうございます。

工事は十一月下旬に積雪にて一旦休止。来春四月より再開の予定です。今後もお見守りくださいますよう、謹んでお願いを申し上げます。

皆さまのお幸せと子孫繁栄を心からお祈り申し上げます。今年もよろしくお祈りします。

宮司敬白。

謹んで初春のお慶びを
申し上げます。

本社・本教 職員一同

名誉宮司・名誉管長

宮司・管長

権宮司・宗務局長

權宜・宗務局次長

筆頭權宜

權宜

土小屋遙拝殿主任

成就社主任

巫女

會計長

會館事務長

會館・山莊主任

營繕

雇員

土小屋遙拝殿主事

會館・山莊

會館

令和四年十二月一日現在

石鎚神社・石鎚本教役員
常務総代・本教理事

平岡 照彦

湊 信一

岡村 和義

沖野 一善

田窪 貴文

高橋 亨

十亀 省拓

藤原 拓

高橋 省司

加藤 法泰

岡本 嘉孝

山中 將史

曾我部 保文

秋山 一幸

入江 伸明

崇敬組合長・教区長

河端 光則

佐伯 義明

小林 敏朗

山本 眞理子

坪内 康治

山内 孝文

出原 真司

三吉 史朗

平松 善久

西原 法泰

加藤 倫子

梶原 傳

浦松 大八

松岡 功

本教名誉顧問

神社・本教 参与

川西 久美

中西 幸男

吉田 宏

伊藤 光貞

田辺 紀江

下川 栄市

澁谷 正俊

渡邊 博毅

眞木 高年

岡本 行成

菅三十四

重見 幸男

西原 和男

永井 功久

岡中 吉彦

梶川 登彦

坂本 昇

岡本 英樹

河村 宗幸

安岡 桂一郎

江藤 秀人

木村 稔

宮司推薦総代・本教評議員

榎並 好美

日高 智美

水口 泉

澁谷 俊英

横林 誠

浦松 強八

平松 剛

岩本 廣志

(西田自治会長)

石鎚本教評議員

入江 伸明

藤本 孝照

坪内 秋山 一幸

沖野 和義

横田 徳

山中 將史

三吉 眞司

川西 久美

加藤 幸彦

西田 幸彦

加藤 保彦

湊 喜美子

井上 忠史

深川 健二

石鎚本教 教会聯合会

佐伯 良子

湊 喜美子

江藤 秀人

深川 健二

勝本 房利

三吉 眞司

田辺 和彦

川ノ上一博

敬神婦人会

岡本加代子

江藤ます子

平松 京子

島本 貴代

青年部

宇佐つぐむ

寺川 卓

日野 太陽

令和四年十二月一日現在

順不同敬称略

教区長(崇敬組合長)名一覧表

令和5年1月10日 付

組 合 名	組合が包括する区域	組 合 長 名	住所・郵便番号・電話番号
東 予	愛媛県の新居浜市以東 香川県・徳島県・兵庫県以東	大高 久呼 (副組合長)	高松市香川町川内原579-16 〒761-1704 TEL 087-879-8818
西条・周桑	愛媛県の 西条市	佐伯 義明	愛媛県西条市小松町妙口甲106-4 〒799-1104 TEL 0898-72-3954
今治・越智	愛媛県の 今治市・越智郡	小林 敏朗	今治市玉川町小鴨部甲531-6 〒794-0112 TEL 0898-55-2725
中 予	愛媛県の 松山市・東温市	山本 眞理子	東温市南方2124-38-305 〒791-0301 TEL 090-4505-7458
上 浮 穴	愛媛県の 上浮穴郡	坪 内 続	上浮穴郡久万高原町日野浦7030 〒791-1503 TEL 0892-56-0378
南 予	愛媛県の伊予市以西 南宇和郡まで	山内 康治	西予市宇和町卯之町4-410 〒797-0015 TEL 0894-62-5533
高 知	高知県全域	出原 孝文	香南市野市町西野370-3 〒781-5232 TEL 090-7144-8024
安 芸	広島県中部より西	三吉 真司	大竹市玖波町203 〒739-0656 TEL 0827-57-5278
東洋大心	岡山県と 広島県東部の一部	平松 史朗	倉敷市笹沖179-3 〒710-0834 TEL 086-424-2380
備 後	広島県中部より東	西原 善久	広島県尾道市向島町16060-45 〒722-0073 TEL 0848-44-1793
山 口	山口県・島根県・鳥取県	加藤 法泰	下関市吉見古宿町9-7 〒759-6521 TEL 083-286-5010
福 岡	佐賀県・長崎県・熊本県 鹿児島県・福岡県全域	梶原 倫子	北九州市門司区大里戸ノ上4-2-22 〒800-0024 TEL 093-372-1101
大 分	大分県・宮崎県	浦 松 傳	別府市竹の内6組の1 〒874-0841 TEL 0977-22-9045

石鎚神社・石鎚本教
名誉顧問 就任
有功神鏡笏拝受

伊藤 光貞
元老大顧問
十二月一日付



昭和二十二年生
平成十六年 氏子総代 就任
令和元年 常務総代
令和三年 有功神鏡笏拝受

西条市大保木出身の生粋の石鎚氏子、伊藤光貞常務総代・本教理事が、神社・本教の役員規定による定年七十五才を迎えられ退任された。
去る十月四日の総代・評議員会に於いて名誉顧問に推挙され、満場一致で承認された。長らくのご奉仕とご功労に感謝申し上げます。今後は名誉顧問として一層のご指導をお願い申し上げます。 文責、武智。

石鎚神社・石鎚本教
常務総代・理事 就任
十亀 貴文
元老顧問
十二月一日付

十二月一日付



昭和二十六年生
平成二十五年 氏子総代就任

十亀貴文氏子総代・本教評議員が、神社常務総代・本教理事に就任された。
十亀常務総代は西条市大保木出身の生粋の石鎚氏子であり、御山開き大祭では現金出納課長としてご奉仕されている。
去る十月四日の総代・評議員会に於いて、常務総代・本教理事に推挙され、満場一致で承認された。
今後一層のご活躍ご指導をお願い申し上げます。 文責、武智。

令和5年 厄年表

(数え年)

男性 大厄 42才		
前厄	本厄	後厄
	平成11年生 25才 	
昭和58年生 41才 	昭和57年生 42才 	昭和56年生 43才 

女性 大厄 33才		
前厄	本厄	後厄
	平成17年生 19才 	
平成4年生 32才 	平成3年生 33才 	平成2年生 34才 

還暦 61才
古稀 70才
喜寿 77才
傘寿 80才
米寿 88才
卒寿 90才
白寿 99才

昭和38年
昭和29年
昭和22年
昭和19年
昭和11年
昭和9年
大正14年

百才以上の方は、毎年お祝い致します。

※石鎚神社では、この厄年・年賀の年齢での御祓いをお勧めしております。

それぞれの年賀の年齢(数え年)を迎えた年に、神社で年賀のご祈祷を受けた後、家族の皆さんでお祝いするのが通例です。年賀や厄年のお祓いは、古例では2月1日ですが、その前後の日でも差し支えありません。
石鎚神社では、年間を通して、年賀、厄よけのお祓いを致しております。

年賀
数え年・男女とも共通

新春特別祈禱のご案内

石鎚神社では、新春特別祈禱を1月中、斎行いたします。

家内安全	商業繁栄	身体健康	当病平癒	交通安全	大 漁	海上安全
心願成就	諸災消除	事業繁栄	安 産	初宮詣	七五三詣	学業成就
入試合格	良縁成就	厄除延命	年賀命寿	就職成就	など諸祈願	

(上記ご祈禱内容以外は、ご相談下さい。)

私たちは、日頃より天地自然の恵みの中で生かされ、豊かな意義のある生活を送っています。

その中でもすれば、健康を害し、心の調和が乱れ、人間関係が円滑に行われず、日常生活に支障を生じる場合があります。

新しい年を迎えるにあたり、災厄からのがれ、家内仲睦まじく健康に、諸願成就のご守護を願う特別祈禱をご案内いたします。

ご祈禱初穂料

舟中・小木札：5,000 円以上
大木札：10,000 円以上

○ご祈禱はご本殿にてお申し込み順にご奉仕致します。

○ご祈禱の受付時間帯(平日、土曜、日曜、祭日とも)

午前9:00より午後3:30までに お越し下されば幸いです。

新春特別祈禱 木札

例年、年の始めに一年の安泰・それぞれの願いを祈禱いたします新春特別祈禱、その祈禱木札の寸法・形状を、ご案内いたします。

- | | |
|-------|-------------------|
| ① 舟中札 | 祈禱初穂料
5,000円 ~ |
| ② 小木札 | 5,000円 ~ |
| ③ 大木札 | 10,000円 ~ |
- 3種類の祈禱木札よりお選びください。

① 舟中札



24×7×0.7 (cm)

② 小木札



42×10×1.3 (cm)

③ 大木札



60×13×1.5 (cm)

星祭り祈願のぐ案内

令和四年十二月二十二日(冬至)

星祭祈願始め祭 午後四時より

令和五年二月三日(節分の日)

星祭祈願納め祭 午前十一時より

星祭りとは、年の変わり目に

各人の持つ「生まれ星」を祭り、悪い年は災難を免れるように、良い年は一層良くなるようにと一年間の幸福と除災の祈願を石鎚大神の御神徳をいただいて、本年以上に幸多き年となります。ことを祈願するものであります。祈願札に、ご氏名を記入奉製し、冬至の日の夕刻より節分の日まで、神職が朝夕に清祓・ご祈願いたします。

満願の日である節分の日には、本社にて古神札神納浄火祭に次いで節分祭・星祭祈願納め祭が斎行されます。

たくさんの方々のお申し込みと祭典の参列を心よりお待ちしております。

記

星祭祈願申し込み要項

＊お申し込みは、所属組合長・教会長・遙拝所長を始め、先達教師の各位並びにお世話をこれまでご奉仕の各位を通じてお申し込みください。心当たりが無い方は、本社星祭り係までご連絡ください。

＊祈願札は、節分の後にお世話人様に発送し、皆様方にはお世話人様よりお受け取りいただきます。

※初穂料

一件、三百円
外、五百円

千円

二千円

三千円以上 等の初穂料

それぞれの初穂料に応じた特別の神札を奉製し祈願いたします。

お願い

お申し込み各位には、楷書にて文字をはっきり丁寧にご記入ください。これを以て神札に記入しますので、宜しく願います。

また本年も帳面表紙に「お

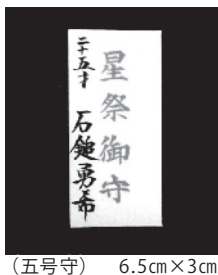
世話人補佐」の欄を設けております。これにはお世話人のお手伝いをしていただいております方の氏名・連絡先をご記入ください。これは、お名前など記入不足があつた場合、確認等を取らせていただくためにお伺いしています。なにとぞご協力お願いします。

また三千円未満でお申し込み頂きました方には、送料百円を別途お供え頂いております。

その他、ご質問や不明な点、お問い合わせがありましたら、本社星祭り係までお尋ねください。

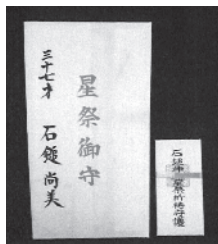
以上

星祭特別五号守 五百円以上



(五号守) 6.5cm×3cm

星祭特別二号守・六号守 二千円以上



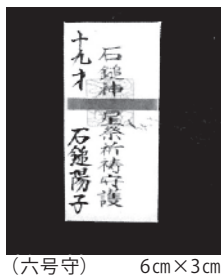
(二号守) 13.5cm×7.5cm

星祭祈願特別木札・六号守 五千円以上



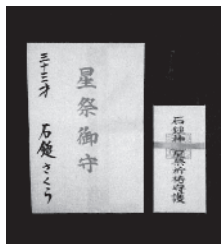
(木札) 高さ37cm

星祭特別六号守 三百円以上



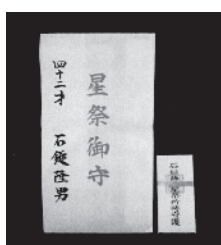
(六号守) 6cm×3cm

星祭特別三号守・六号守 千円以上



(三号守) 9.5cm×6cm

星祭特別一号守・六号守 三千円以上



(一号守) 16cm×9cm

二月三日 神事案内

二月二日 午後五時から
星祭り 祈願納め宵宮祭

二月三日

午前十時三十分から

古神札神納浄火祭

昨年までの古い神札を、浄火を以て焼き納めます。

午前十一時から

星祭祈願納め祭
併せ 節分祭

昨年冬至の日よりお申し込み頂きました方々の星祭特別神札を朝夕に祈願を続け、節分当日の祈願を以て満願となり、祭典終了後、お世話人各位へお渡し申し上げます。

(郵送を希望されました方の神札が手元に届くのは二月三日以降となります)

引き続き

御神像拝戴神事

(当社のみの特殊神事)

厄祓い豆まき



古神札神納浄火祭

◎福引き入り福豆授与

招福うどん振る舞い

(無料、但し数に限りがあります)

◎今年も

愛媛マンドリンパイレーツの

マッピーくんがやってくる!

皆様のご参拝を

お待ちしております。

お誘いあわせて

ご来社ください。

※うどん並びに

マッピーくんに関して

世情によりお休みとなる場合もございます。

帰 天

戸田 正一 大人命

十二月七日 天寿九十二才

神社・本教 参与

元 西条周桑崇敬組合長

功労章 銀之笏拝受

元老大顧問・大訓導



戸田正一 銀之笏・元老大顧問・大訓導が帰天された。昭和五年のお生まれ、天寿九十二才。

昭和三十四年に先達拝命。崇敬組合、組合教会、御山開き大祭へと長らくご奉仕され、平成十七年に組合長代行、後、組合長にご就任、約八年間をご奉仕。同時に氏神様の御役

も深くご奉仕されていた。組合長退任後も長く本社月次祭にご参列、神仏を祈る日々を送られていた。

響くお声の中に、御神像奉持を始め数々のご提案を戴いた深い思い出が偲ばれる。

戸田正一 命の御霊安かれと祈り上げ、ご報告と致します。文責、武智。

文責、武智。

ご遺族 ご子息 戸田悦徳様

〒793-0030

愛媛県西条市大町581-9

お初穂奉納者

五万円以上ご奉納いただきました皆様

令和四年九月一日〜

令和四年十一月末日まで

《本社》

◎貳拾万円以上

西本百合子

◎壹拾万円以上

筒井・香野 大竹 文子

◎五万円以上

杉原 一夫 森田 道子
佐川教会 大住元キサ子
青野 茂 有限会社鶏松
松木高秀・徳永カツミ
石田勝成

(順不同・敬称略)

また、本社での五万円以上のお初穂奉納者につきましては、本社本殿前掲示板に掲載させていただいております。
ご奉納心から篤くお礼申し上げます。

文責 権禰宣 大岡

頂上社護持奉賛会
寄付者 ご芳名

令和四年九月一日から
令和四年十一月末日まで

※五万円以上奉納者

(順不同・敬称略)

◆高知崇敬組合◆

壹拾万円以上

佐川教会

◆備後崇敬組合◆

壹拾万円以上

門田 隆治

真心のご浄財を賜りました皆様には、ご奉賛心より厚くお礼を申し上げます。

尚、奉賛会は今後も継続しておりますので、ご協力をお願いいたします。

担当 大岡・岩本

お詫びと訂正

前号社報に掲載のお初穂奉納者、石鎚本教秋季例大祭の誤記がございましたので深くお詫び申し上げ訂正させていただきます。

(誤)

◎壹拾万円以上

(株) はる希 川渕 佳也

◎五万円以上

竹下 一郎・加奈

(正)

◎壹拾万円以上

(株) はる希 川渕 佳成

◎五万円以上

竹下 一朗・加奈

(敬称略)

(誤) 井豫豆比古神社 様

(正) 伊豫豆比古命神社 様

(誤) 掛丸 貞子 様

(正) 軸丸 貞子 様

(誤) 曾我部タオル (株)

(正) 曾我タオル (株)

○教区長名一覽

備後崇敬組合 組合長

(誤) 木村 稔 様

備後崇敬組合 組合長

(正) 西原 善久 様



☆ご案内☆ 第七十三回 石鎚本教所属 教師講習会

三月三日(金)・
三月五日(日)

「まずは、正坐が出来て足腰しっかりとっている方を対象」。主たる講義内容は「基礎作法と神前奉仕の心得、更に実践」です。また内容は、その都度熟達度を鑑みて進めさせて頂きます。尚、希望されます方は、申し込み用紙の第一部の欄にお間違えなきよう記入してください。

各組合・教会・遙拝所所属の将来を担う教師志願の皆様、今以上の研鑽をとこ考えの教師の皆様、志ある多数の皆様にご参加いただきますようご案内致します。

※令和四年八月に本社教師講習会を受講された方も受講可能です。

受講規定

記

- 一、先達であること
- 一、教会所属の方は教会長の承認・推薦、遙拝所所属の方は遙拝所長および教区長の両名の承認・推薦、無所属の方は教区長の承認・推薦のある者

- ※(特別な事情がある者は本社までお尋ねください)
- 一、禊行に参加の事
(行衣は各自持参)
 - 一、終了奉告祭に祭員として奉仕の事(見学不可)
 - 一、期間中の遅刻・早退・中座は認めません

日程

◎集合

- ・三月三日午前七時
(前日二日の宿泊は無料。)
- ※前泊は県外の方対象です。

◎駐車場

- ・第一駐車場右手青い建物方へお願い致します。

◎受講料

- ・三万円
- 著衣・教本・昇進料等は別途

◎持参品

- 筆記用具・白衣・襦袢・帯・白袴・白足袋・草履・笏・印鑑・教本(祭式大成・教師必携)・禊行用禪(男性)・禊行用行衣(女性用)・着替え・洗面用具・ねまき(白い物)

※尚、講習会前日の午後五時より当日の午後正午迄、京都の装束竹重さんが、会館

二階にて装束の販売を致しております。ご利用の方はお尋ねください。

申し込み期限

◎二月十五日(厳守)

《教師志願初めての方について》

- ① 先達資格を有する事
 - ② 講習受講者である事
 - ③ 教会所属の方は教会長の承認・推薦(署名・捺印)。遙拝所所属の方は遙拝所長および教区長(崇敬組合長)兩名の承認・推薦(署名・捺印)。無所属の方は教区長(崇敬組合長)承認・推薦(署名・捺印)のある者。※署名・捺印無き申請書類は受理出来ません。
 - ④ 本社の要請に応じられる事
 - ⑤ 住民票と本籍地発行の身分証明書を準備の事
 - ⑥ 無所属(当社・当本教の教会・遙拝所に所属無し)の方は、教師資格修得後一年以内に当社・当本教の教会・遙拝所に所属することを必ず要する。
- 《教師昇進について》
- ① 講習会を受講の事
 - ② 星祭り・大麻のお世話について願書に必ず記入の事
 - ③ 教会・遙拝所への協力・奉仕のある者
 - ④ 本社の要請に応じられる者
 - ⑤ 右、規定に該当し、規約に定める年功に該当承認・推薦のある者
- 《祈祷免状について》
- ◎次のページをご参照ください。

※当社教会・遙拝所に所属の方のみ申請を受付致します。

※教師資格・祈祷免状取得者の中に、教師義務金の滞納、星祭り・大麻のお世話なき場合、規定年数を超えますと、教師資格・祈祷免状の取り消しと台帳削除を致します。ご考慮ください。

以上

ご不明な点、お問い合わせは、本社・山崎までお尋ね下さい。



石鎚本教所属教師講習会

祈祷免許の申請について

石鎚本教所属教師講習会並びに祈祷免許申請の案内状は崇敬組合長・各教会・遙拝所宛に、十二月末発送。

【祈祷免許申請資格】

※当社教会・遙拝所に所属の方のみ申請を受付致します。

①教師講習会五回以上受講、内、本社講習会を二回以上受講。

②過去三年間、毎年神社大麻十体以上・星祭り祈願三十体以上の奉仕実績。

(※教会・遙拝所所属後、無所属の者は、過去三年間、毎年神社大麻二十体以上・星祭り祈願八十体以上の奉仕実績を要す。)

③お山開き大祭に十名以上の先達奉仕のある者。

④教師階級は中講義以上。(中講義同時昇進申請可能)

⑤預かり賽銭のお世話人の実績。

⑥教会所属の者は教会長の・遙拝所所属の者は遙拝所長及び教区長の・無所属の者は教区長の承認、推薦のある者。(特別な事情がある場合には、本社迄お問い合わせ下さい)

⑦将来、講社・遙拝所の組織結成・設立に志せる者。

『祈祷免許申請申し込み期限』

令和五年一月二十五日

『審査概要』

①『教師講習会開催迄の事前課題』(未提出者は失格)

※事前課題用の奉書紙はご自身でご準備下さい。

②『祭式審査』

③『面接』

☆事前課題の内容については、申請後に詳細を通知。

☆指定された各種課題・期限を始め、本社の指示に延滞の場合、申請資格を失います。

☆審査の流れは、事情により若干の変更の可能性有り。以上

第 73 回本教所属教師講習会 (令和五年)

	3月3日(金)	3月4日(土)	3月5日(日)	
5-	集合・受付			
6-		禊 行	禊 行	
7-				
8-	開講奉告祭	清掃・朝食	朝食 8時～8時半	
9-	開 講 式	行事作法	配列確認・習礼 8時50分～10時20分	
10-	神社・本教の概要 十亀宗務局長		休憩・装束着装 10時半～10時50分	
11-	本教教師の心得 武智管長		終了奉告祭(全員奉仕) 11時～12時半	
12-	作法講習(基礎作法)			
13-	昼 食	昼 食	休 憩	
14-	作法講習 (基礎作法とその解説)	行事作法	閉 講 式 12時50分～13時半	
15-			解 散 13時半～	
16-	行事作法	行事作法	※都合によりプログラム 変更場合があります。 ※今回は、講習会終了後の 直会弁当でございますが、 本社の宿泊はございません。	
17-				
18-	夕 食	夕 食		
19-	行事作法	作法講習 (御神像拝戴)		
20-		所役発表		
21-	神道作法について	夕 拝		
22-	夕 拝			
23-	入浴・就寝	入浴・就寝		

講師紹介

石鎚神社宮司・石鎚本教管長
石鎚神社権宮司・石鎚本教宗務局長
石鎚神社禰宜・石鎚本教宗務局次長
石鎚神社豊友会

武智 正人 先生
十亀 博行 先生
曾我部英司 先生
諸 先生

明けましておめでとうございます。
旧年中は頂上山荘をご利用いただきありがとうございました
本年もよろしくお願いいたします。

予約受付開始

1月20日10時～

※電話受付時間

1月～4月：9時～16時
5月～10月：8時～19時

営業期間

5月1日～11月3日
(気象状況により変更する事が有ります。)

予約・問合せ [石鎚神社頂上山荘]
☎080(1998)4591

1泊2食付き 大人：9,000円(税込) 小学生：5,500円(税込)

◆感染症対策のお願い

◎宿泊の受け入れ人数を1日限定25名とさせていただきます(完全予約制)

※6月29日～7月10日は予約不可

◎必須ご持参品

- コップ
- マスク
- ゴミ袋(売店で購入いただいた物含め、ゴミは全てお持ち帰りをお願いします)

◎推奨ご持参品

- 必要に応じて体温計・インナーシートをお持ちください

◎ご予約・現地受付

- 宿泊者全員の名簿提出
- 出発前に検温・体調確認をお願いします

※37.5℃以上の熱がある場合や体調が悪い時はキャンセルをお願いします。

(キャンセル料は頂いておりません)。

- 県外への移動自粛地域・緊急事態宣言の地域の方のご予約はお受けできません

※予約後に事案が発生した場合は、予約の取り消しをお願いさせていただきます

企業崇敬者大会開催 十二月二十六日 午後三時

コロナ禍で休止してしました企業崇敬者大会が三年ぶりに石鎚神社本社にて、執り行われました。

この企業崇敬者大会には、常日頃より石鎚神社を崇敬、参拝して頂いている企業の方々に御案内をさせて頂いています。

当日午後三時より、本殿にてお越し頂いた皆様の益々のご活躍を御祈念した祝詞を奏上し、御神像拝戴神事を執り行いました。神事後、神社会館三階へ移動し、午後四時より、講師に税理士・医業経営コンサルタントである高田勝人税理士事務所の高田勝人先生をお招きし、「世界の会計史」ルイ十四世から稲盛和夫まで」と題し講演をして頂きました。

会計処理の大切さは昔から変わらず、貸借対照や減価償却など「年・月・日」のお金の流れで経営方針を変えていく大切さなど分かり易く丁寧にお話しいただき、参加者一同充実した時間を過ごさせて

いただきました。

本年はコロナ禍ということもあり、交流会は休止としましたが、名刺交換など企業同士で御縁を深めながら企業崇敬者大会は無事閉会となりました。

当日、御多端な折りにも関わりませず、参加頂きました企業の皆様、誠に有り難うございました。ここに順不同敬称略にて、お名前の紹介をさせて頂きます。

【参加企業社名・参加者名】

- (株) 一梅酢
- プロスパー (株)
- (株) リスクマネージメント
- 井原工業 (株)
- 井原工業 (株) 松山支店
- (株) 川西水道機器
- 美容室 おはな
- 富士船舶整備 (株)
- 行政書士山下事務所
- 八陸物流 (株)
- 西日本鑿泉 (株)
- (株) 大屋
- (有) 真建設
- 井上ミュージックグループ

(株) イナミコーポレーション

永岡商事 (株)

お好み鉄板焼き 神楽

(株) 一宮工務店

(株) 大林組四国支店

山田智淳

山本俊介

中島運送 (有)

愛媛銀行西条支店

和光産業

(株) 村上保険サービス

(株) 村上建材社

(株) 高石開発

(株) ハナカンパニー

トータルホームサービス電器空間

ビューティールームタケダ

(株) 大力

(有) あさみ自動車

(株) AMC

(株) オリエントプラス

ベエルシバ構造一級建築士事務所

(二社) 西条青年会議所

ELINA A

ドラゴン

(有) 坂上工事

門田害虫研究所

(株) 岡村製作所

参加企業 四十一社

御神像拝戴 八十九名

講演会 三十五名

来年も十一月最終土曜日の開催を予定しております。企業関係の皆様方がご参加いただける様に準備して参りますので、多数のご参加をお待ちしております。

企業の皆様の御発展と御多幸を祈念致しまして御報告とさせて頂きます。

記 権禰宜 十亀



東洋大心崇敬組合 中津原遥拝所 御初穂米連続五十三年 奉納

広島県福山市

中津原遥拝所

遥拝所長

功労章 銀之笏 拝受

高原 政明 元老大顧問

大講義

奉納者 九〇名
御初穂米 一二〇袋

十一月六日

令和四年十一月六日
(日) 中津原遥拝所より
所長代理として松井憲司
様(大会長)を始め三十
二名の皆様が奉納者を代
表し、本年収穫した新穀
を御奉納されました。

当日早朝より広島県福
山市を出発され、本社は
殿内へと信徒の皆様と神
職職員にて搬入いたしま
した。御奉納された新穀
の袋が積み上げられた様
はまさに圧巻でありま
す。

その後、御神像拝戴神
事を斎行に併せ、信徒の
皆様のそれぞれの感謝と
祈りを御祈念御奉仕させ
ていただきました。



御奉納いただきました新
穀は十二月一日に新穀感
謝祭にお供えし、お山開
き大祭を始め、春秋大
祭、各行事に使わせてい
ただいております。長年
にわたる御奉納にこの場
をお借りしまして御礼申
し上げるとともに、遥拝
所にかかわりのある皆様
方のご健勝とご多幸を祈
念しつつご報告とさせて
いただきます。

新穀奉納

御奉納の皆様のお芳名を掲載いたします。

(順不同敬称略)

松井 憲司
山本 慎治
第二精油(株)
池ノ内幸徳
大成 正治
大宮 正喜
川相 蓉子
倉本 美枝
香西 綾子
柴田千恵子
柴田 哲男
田頭 照正
高橋 和宏
高原 政明
多田 芳子
戸田 恒司
藤波 定実

西嶋 進
松井 大記
松井 千紘
安達 拓也
安達 稔
安達 直也
アベックス(有)
荒川 士郎
荒川 文子
荒川 弥生
池本 康年
浦部 由明
大塚 輝昭
大塚 元美
大塚 庸弘
岡原 史郎
岡原 淑子
岡本富美夫
小野田正弘
柏原 一郎
柏原 一夫
柏原 敏子
金尾 勇
金尾 美苗
金野 彰子
川相美代子
北村 昌子

北村 暢康
倉本知枝美
桑田幾治郎
桑田 悦子
桑田 高志
栗田カヅ子
香西 和子
児玉恵美子
坂本 健司
坂本 友宏
坂口 勝政
佐々木道裕
佐藤 秀治
佐藤 義定
柴田 光江
信野 徳三
園尾 裕
高橋 義典
高橋サキコ
高垣 豊子
高原 栄子
高原 史菜
高原 史菜
高原 輝人
田中音次郎
土屋美千子
寺田 洋芳

豊田 尚子
長久智佳子
橋本 政人
橋本 敏子
花岡 豪
廣瀬 満幸
藤井 英子
藤井 幸男
藤波 光司
三木 隆宏
三木 靖加
三好 美寛
山本 孟男
岩佐 全純
小島 満明
戸田 有治
小野田照子
小野田善紀
柏原 敏子



鐘ヶ淵教会 創立七十周年 奉祝大祭 齋行 十二月十三日

元老顧問
権中教正

山田 春治 教会長



此の度、山口県山陽小野田市厚狭の里に鎮座する石鎚本教鐘ヶ淵教会が目出度くも創立七十周年の奉祝の年を迎え、令和四年十一月十三日午前十時半より奉祝記念の御祭儀が齋行されました。

本社より武智宮司管長、平岡明筆頭常務総代、勝本権禰宜が参向致しました。

当日は禊ぎの雨をいただき、清々しさの中での御祭儀となりました。祭典開始の少し前に辺り一帯が停電となり、開始



を少し遅らせながら様子を伺いましたが復旧とはならず、急遽明かりを用意して祭典を進め始めました。限られた光の中で厳かな雰囲気、鎮まる

空気の流れる齋場は、今現代の中で当たり前に享受する光の有難さを感じると共に、淡い光に照らされて祈る姿は蠟燭の灯の中で祈る先人達の姿と重なって、長く永く続く信仰のその原点を体感する一時となったように感じました。



祭典の中では、教師の方々と共に山田教会長の御息が事前の打ち合わせ通りに日々研鑽された作法をもつて懸命に御奉仕されていました。



また祝詞奏上の中で山田教会長は教会創立より七十年日々に戴く大神の御神徳への感謝、神縁人縁によって結ばれた多くの信徒に支えられて在る日々への感謝とを報恩の言葉とし、奉祝の御祭儀を以て今日より始まるこれから先も教会が繁栄し、日々支えてくださる信徒皆々の家内安全は基より、一心に願う物事が成就していくように、今日の日迄重ね重ねた信仰が脈々と引き継がれていきますようにと祈念の言葉を併せて奏上されました。

玉串拝礼ではご参列された皆様一人ひとりに玉串をお渡しし、参列者は一心に日頃の感謝を添えつつそれぞれの願いを込めて玉串を捧げ拝礼をされていました。



新型コロナウイルスの感染の再拡大の兆しも見える影響もあり、本来ならばご参列の皆様と直会の席をご一緒する運びではありますが、感染予



御祭儀終了の後、教会創立七十周年奉祝の御祭儀に併せて日々の御奉仕への感謝を込めて感謝状の贈呈を執り行いました。山田教会長への日頃の御功績に対する感謝と、教会役員、関係者への感謝を表して武智宮司管長よりお渡しさせて頂きました。

防の観点から祭典の御奉仕を頂いた数名の方々との直会となりました。感染予防の為に物理的に人と人との距離を作らざるを得ない疫病の影響は、殊更に御縁を大切にされる山田教会長にとつては苦渋の判断であつたのではと推察されます。一日も早い疫病の終息を願うばかりです。



初代教会長である山田キマ刀自命が昭和二十七年に教会を創立し、日々祈りを重ねて信仰の灯を大きく育て、その想いと重責を引き継がれて二十三年の年月を経る中に、様々にご苦労があつたと伺いました。

しかしながら多々なご苦労以上に御縁に恵まれながら過ぎた時間であつたとも伺います。右も左もわからぬ頃にいただいたご縁の中に、神前作法を始め、祝詞や日常業務に関わる事、秘匿とされることに至るまで教授され、その教えは現在に至るまで日々の御奉仕の中にも活かされているそうです。

日々愚直に同じことしか出来ませんが繰り返して年を重ねてきて今がありますと山田教会長はおっしゃっています、が、只一筋に御神前に奉仕し、ご縁をいただいて来られる人々の為にと祈り、心寄り添って接してこられた日々があつて各地広範囲に忙しく足を運ぶ現在があり、本年迎えた七十年の節目に繋がっていると

思います。大祭に参拝されていた方々と山田教会長が何気なくお話しをされている中にも小さな

子供さんとの会話や御年輩の方との会話、年齢の違いはあれども皆さんと一様に和やかに親しい雰囲気でお話しされている姿に、積み重ねてきた日々を感じ、斯りたいと思う姿を拝見いたしました。

【感謝状】 教会長

山田 春治
河村 英樹
松永 大作
坂本 時広
中司 敏明
中原 照夫
(順不同・敬称略)

記 権瀬宜 勝本

先達の会符を 受けましょ



男会符

先達会符とは、

○石鎚大神様の御神体であり、受けた方の一生の守り札、石鎚大神様の子供（氏子）の証明です。

○氏子として石鎚大神様のお守りを戴く、世界に唯一、本人のみのお札です。

○氏子は、御山開き大祭中の登山保護料は免除されます。

○「信仰の氏子」ですので、氏神様の氏子、お寺様の檀家としてもかまいません。

■先達会符は…

本人のみの【会符番号】、住所、氏名が記入され、石鎚神社の【先達台帳】に登録されます。男性の会符と女性の会符があり、それぞれ家族・親族に代々引き継ぐものです。小学校卒業の方で、石鎚山へ3回以上登った方は先達会符を受けることができます。

■先達階級とは…

御山に近づいた証し、神様との御縁が、より深まった証しとして、参拝を重ねることにより順次昇進します。昇進により神様の御縁・お力を戴く御縁が深まります。昇進初穂料は祭典の神饌物、登山道整備、大祭での救護班の運営費等、御山開き大祭の公的費用として活用されます。

先達昇進（十七階級）

先達にして、神社・本教に功労のある人に、申請により副取締（ふくとりしまり）から大監長（だいかんちょう）までが襟章バッジを、特別大監長（とくべつだいかんちょう）から元老大顧問（げんろうだいかんもん）までは階級笏と襟章バッジが授与されます。

副取締↓取締↓副大取締↓

大取締↓副大会長↓大会長↓

副監長↓監長↓副大監長↓

大監長↓特別大監長↓特選部長↓

名誉大監長↓名誉部長↓元老↓

元老顧問↓元老大顧問

元老大顧問にして特別の功労者には、

有功神鏡笏

（ゆうこうしんきょうしやく）

功労章銀笏

（こうろうしやうぎんしやく）

最高功労章金笏

（さいこうこうろうしやうきんしやく）

が授与されます。

奉 納
「いしづち泣き相撲」
お知らせ

今般の世情を鑑み、令和五年五月に開催予定の「いしづち泣き相撲」は、実施が未定です。新たに進展がございましたら当社社報並びにホームページにてご案内致します。何卒ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

この場をお借りして先ずはお子様の健やかなる成長をお祈り申し上げます。また世界が一日でも早く平穏な日々が戻ってくるよう切に願っております。

合掌

【 せとうちバス 】 【 石鎚登山ロープウェイ 】

伊予西条駅⇄ロープウェイ前

令和5年度 時刻表

運行時刻表

※2022/10/1 現在

西条駅(発)	ロープウェイ前着
7:47	8:41
10:27	11:21
13:37	14:31
16:23	17:17

ロープウェイ前発	西条駅(着)
◎6:56	◎7:50
9:12	10:06
12:02	12:56
15:17	16:11
17:23	18:17

◎土曜日・日曜日、祝日12月30日～1月4日運休
※停留所多数のため割愛

せとうちバス

周桑営業所 TEL(0898)72-2211
本 社 TEL(0898)23-3450

元日(R5.1月1日)
..... 4:00～17:00

R5.1月2日～4月28日
..... 8:40～17:00

4月29日、30日
..... 7:40～18:00

5月～6月
..... 8:40～17:00 (平日)
8:40～18:00
(GW5/3～7・土日祝日)

ロープウェイ料金

大人 2,000円 小人 1,000円

30名以上 大人1,800円 小人900円
100名以上 大人1,600円 小人800円

一年中登山できる
唯一の交通機関

石鎚登山ロープウェイ

西条市西之川 TEL 0897-59-0331
ロープ運行テレホンサービス 0897-59-0101

中宮 土小屋遙拝殿 御鎮座五十周年奉祝 改修工事奉賛会



銅板御屋根の葺き替え

現在の御屋根は三十年来の風雨雪により、傷みが激しく雨漏りをしています。

新たに銅板にて御屋根を葺き替え、石鎚大神様が御鎮座されるにふさわしい御社殿になる様、計画致しました。

木部外壁部の張替・防水対策工事

御本殿外壁の木部は、長年の風雨雪や直射日光により木が割れ、横からの漏水が激しくなりました。

石鎚大神様の御鎮座される御社殿としてふさわしく、木部外壁の張替工事、防水対策工事も計画致しました。

周辺整備

御本殿のコンクリートの外回廊も前回の防水工事より年数を経て機能が低下してきました。

正面階段中央のモミの木が成長し、石畳が浮き上がり参拝者が躓く事も予想されます。

これからの維持管理の為、外回廊の防水工事・石畳の一部改修・また殿内の畳の取り替え等を計画致しました。

改修工事費

- ①銅板御屋根の葺き替え 五、二〇〇万円
- ②木材外壁部の張り替え・防水対策工事 一、八〇〇万円
- ③周辺整備 五〇〇万円

合計 七、五〇〇万円

奉祝費

- 一、奉祝大祭、奉祝式典、殿内掲額 一、〇〇〇万円
- 事務費、予備費

計 八、五〇〇万円

11月29日 現在の様子

〔冬期の間、工事は休止しております〕



ご奉賛者 対応 ・「ご芳名」は土小屋遙拝殿内に永久保存されます。

奉 賛 金 額	ご芳名	銅板記名	御神札	記念品	感謝状	掲 額	ご案内
2,000円未満	○						
2,000円以上	○	○					
1万円以上	○	○	○				
5万円以上	○	○	○	○			
10万円以上	○	○	○	○	○	○	○
20万円以上	○	○	○	○	○	○	○
30万円以上	○	○	○	○	○	○	○
50万円以上	○	○	○	○	○	○	○
100万円以上	○	○	○	○	○	○	○

NPO
法人

石鎚森の学校活動報告

※ドローン空撮依頼を
受けて

【日時】10月10日(月、祝)

10時30分～11時30分

【場所】愛媛県松山市北条

河野別府／田村池

【目的】絶滅危惧種「オオ

キトンボ」の繁殖地(当該地

田村池)の空撮

【参加者】曾我部事務局長、
岩本昌美・黒河由香両事務ス
タッフ

曾我部 事務局長が、昨年
の夏の終わりにとあるテレビ
番組を見ていて「俺もあんな
視点から自然や景色を見てみ
たい!」と思ってから1年と
少し・・・数千円の手の平
サイズのトイドローンで練習
を始め、飛行時間もいつしか
10時間を突破。なにやら1人
で「目視外飛行」や「夜間飛行」
などと呪文を唱えつつ?練習
を積んでその甲斐あって、今

は大阪航空局より「無人航空
機の飛行に係る許可・承認書」
を得ることができたとか。そ
して、今は2機保有する機体
も国土交通省に無事登録完了。



以来、時折空撮動画をSNSな
どにもUPして楽しんでいる模
様です。そんななか、それを
知った事務局スタッフの1人
が所属する別のNPOが6年前よ
り観察、調査を続けている絶
滅危惧種「オオキトンボ」が
生息する溜め池の空撮動画の

撮影依頼をいただき行つて来
ました。

当該地北条地域は、海沿い
で古くより「風早の郷」とも
呼ばれ、風の強いエリアです。
当日も溜め池の土手には時折
強い風が吹いていましたが、
無事に難なくテスト飛行を兼
ねた空撮動画が撮影できまし
た。任務完了といえそうですが、
ですが、今日は曇り空。できれば、
稲刈りの終わらないうちに、
もう少し天気の良い日に再度
撮影に来たいと思います。

— 石鎚森の学校 2022
★森林保全活動★ —

【日時】11月4日(金)

午前10時20分ロープウェイ登
山

14時20分ロープウェイ下山

【場所】石鎚山成就地区第
2園地

【主催】石鎚森の学校

【参加者】コロナ禍を考慮し、
事務局スタッフ並びにゲスト
1名の計6名／曾我部英司事
務局長、岩本昌美、黒河由佳
両事務局スタッフ、藤原隆子・

秋山一幸各サポートスタッフ、
ゲストとして嵐 照洋さん



恒例の当該事業もコロナ禍を
考慮し、本年も事務局スタッフ
で催行しました。ただ今回は、
岩本スタッフの知り合いで、曾
我部事務局長も知己の男性。ご
本人曰く「自然と戯れることが
好き」との嵐照洋さんが初参加。
秋晴れの成就地区第2園地でこ
一緒に心地いい汗を流した次第
です。何と、チェンソーも講
習会を受けて使用できるとの由
森林保全のメンバーとしても即
戦力です。

今後私たちの様々な活動に折

を見てお声掛けさせて頂くことになりました。宜しく願います！

さて、保全活動は昨年と同じく第2園地の周遊道の笹刈りと風倒木除去となりましたが、やはりこの園地を目指す人は今も少ないのか、その一部分所々は膝までの笹が道を覆っていました。それでも時間内に、周遊道一週の笹刈りと大きな朽木の風倒木以外の倒木除去を完了しました。朽木の風倒木撤去は、後日関係機関に連絡させて頂く予定です。

来年こそは、以前のように友好団体にもお声掛けし当該事業を催行したいものです。笹刈りが終わり、広くなった周遊道に少し肌寒いお山の風が爽やかに流れていました。

※石鎚山お山の案内人活動

【日時】11月7日(月)

午前10時20分ロープウェイ登山口14時ロープウェイ下山

【場所】石鎚山ロープウェイ下谷駅〜成就社境内〜第1

園地〜第2園地

【ご案内者】

NPO法人「由良野の森」

鷲野宏理事長様始め9名

【事務局参加】

曾我部英司事務局長

岩本昌美事務局スタッフ



今回は、久万高原町で自然保全活動に取り組んでいらっしゃるNPO法人由良野の森の皆様を、成就地区の自然観察ガイドを務めつつ、第1園地と第2園地のご案内させて頂きました。その目的は、同法人

の事業―秋の種採り「ブナの種集め」遠足&森歩き学習の日―での成就地区園地でのブナの種採取でした。

②石鎚山お山の案内人活動

【日時】11月8日(火)

午前9時ロープウェイ登山口13時ロープウェイ下山

【場所】石鎚山ロープウェイ下谷駅〜成就社境内〜昇殿参拝〜下山

【ご案内者】(株)ソラヤマいしづちスタッフ、西条市観光振興課観担当氏、台湾旅行社スタッフ&台湾よりのツアー参加者計8名

【事務局参加】

曾我部英司事務局長

岩本昌美事務局スタッフ

去る8月に、台湾よりの誘客のための成就地区のモデルツアーを担当させて頂きましたが、今般そのツアーがコロナ禍でもあるためコンパクトながら催行されました。

前回のモデルツアーと自然

観察のルートや成就社での正式参拝、更には本来行程には入っていませんが、前回同様にも今回も法螺貝を吹くお山の郵便屋さんとして来山者にお馴染みの山本さんにも事前にお願ひし、神事での法螺吹鳴を添えることができました。なのでその行程は同じものを提供することができました。今後、このツアーが定期的に催行されることを期待しています。



文責 事務局長 曾我部英司

石鎚本教吉田教会 責任役員変更

※鎮座地 愛媛県西条市

※新任責任役員

越智 統彦

右、任期は前責任役員の残
任期間。令和四年三月二十一
日付管長辞令発令。

石鎚本教佐川教会 責任役員変更

※鎮座地 高知県高岡郡

※新任責任役員

堅田 直美

右、任期は前責任役員の残
任期間。令和四年十二月十日
付管長辞令発令。

石鎚本教 宝光山関東石鎚会 責任役員・監事・ 総代変更

※鎮座地 群馬県渋川市

※代表役員 富田 直幹

右、任期は教会長在職中の間

※責任役員(代表役員含め七名)

南 繁芳 近藤 悦子

大山 駿作 大竹 良明

武井 宏 南雲 裕之

右、任期は四年間

※監事(二名)

秋元 礼子 高木 清成

右、任期は二年間

※総代(十五名)

寺島 秀明 西 禎造

望月 春子 吉原 秀忠
大日方 健二 近藤 哲弘
峰崎 武明 今成 克之
松原 二三男 福島 勇人
柳田 尚明 大島 徹
船山 百栄
右、任期は四年間

以上、令和四年十月二十三
日付、宗教法人設立総会によ
り管長辞令発令。



石鎚神社 ホームページ QRコードについて

石鎚神社のホームページはスマート
フォンなどにも対応しています。

左記QRコードをスマートフォン
のQRコードリーダーなどで読み込みし
て頂きますとご覧頂けます。

祭典や季節の情報などもアップして
参りますので皆様も登録の程、よろし
くお願い致します。



石鎚神社 HP
QRコード

石 鎚 社 報

〒七九三一八五五五

(発行所) 西条市西田甲七九七

石鎚神社・石鎚本教

【連絡先】電話(〇八九七)

五五―四〇四四 本社

五五―七二四二 FAX

五五―四一六八 会館

五五―七二八一 FAX

五九―〇二〇六 成就

五九―〇四〇八 FAX

五三―〇〇〇八 土小屋

【振替】〇二六八〇―〇一八三六〇

【発行代表者】武智 正人

【編集】曾 我 部 洋 輔

【印刷所】ブリ・キュウ・プレス

【購読料】送料共 年五〇〇円

石鎚神社

で

検索